



NEWS(PRESS) RELEASE

令和5年6月29日

志摩市政策推進部 総合政策課

<p>タイトル</p>	<p>G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合を終えて</p>
<p>概要</p>	<p>6月16日(金)から18日(日)までの3日間、賢島において G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合が開催されました。 会合における「1.志摩市関連の取組概要」及び会合閉幕後の「2.市長コメント」につきましては、下記のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合(志摩市関連の取組)</p> <p>■日程及び概要 ※詳細は別添のとおり</p> <p>(1)6月16日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各国大臣等のお出迎え(賢島宝生苑・志摩観光ホテル) ● 国主催エクスカージョン(エスペランサ号:英虞湾サンセットクルーズ) <ul style="list-style-type: none"> ・志摩市産軽食の活用 ● 国・地元共催歓迎レセプション(賢島宝生苑) <ul style="list-style-type: none"> ・安乗の人形芝居の上演 ・G7 千羽鶴プロジェクト展示 ・志摩市産食材の活用 ・志摩市から各国への記念品贈呈 <p>(2)6月17日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三重県展示ブース【伊勢志摩ブース】海女・真珠 PR(志摩観光ホテル) <ul style="list-style-type: none"> ・ウクライナによる展示ブース見学対応 ・志摩市からウクライナへ記念品贈呈 <p>(3)6月18日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三重県展示ブース【伊勢志摩ブース】海女・真珠 PR(志摩観光ホテル) <ul style="list-style-type: none"> ・各国大臣大臣等による展示ブース見学対応 ● こども記者(志摩観光ホテル) <p style="text-align: center;">(裏面へ)</p>





2. 市長コメント

まずは、G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合開催に関して、未来につながる“MICE City Shima”市民会議を中心に、市民の皆様、関係者の皆様の多大なるご協力により、無事終了することができましたこと心より御礼申し上げます。

会合では、各国大臣をはじめ、関係者の皆様に対し、「英虞湾サンセットクルーズ」をはじめとしたエクスカージョンの実施や歓迎レセプションなどにおける志摩市産食材の活用、三重県展示ブースでの「海女」・「真珠」にかかるPRなどを通じて、志摩市の魅力を十分に発信することができました。

また、会合開催に向けた「G7 千羽鶴プロジェクト」や「G7 ウェルカムフラワープロジェクト」、会合当日には「安乗の人形芝居」や「こども記者」など、子どもたちがさまざまな形で会合に関わることができたことは、大きな成果の一つであると考えます。

子どもたちからは、「国際的な大舞台で披露できたことが、一生の思い出になった。」「練習以上の成果が発揮できて、自信につながった。」との感想が聞かれるなど、子どもたちにとっても記憶に残る会合となりました。

そして、斉藤大臣からの「みなさんは英語で意思疎通ができるよう勉強して、日本を導いてほしい。」との言葉に対し、「英語を勉強しようと思った。」と前向きな声が聞かれるなど、各国に興味・関心を持つきっかけにもなりました。

2016年の伊勢志摩サミットに続き、今回の G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合の成功という実績を生かしながら、今後もサステナブルな観光地づくり、国際会議の開催地としてのブランドの確立を目指してまいります。

市民の皆様におかれましては、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

志摩市政策推進部 総合政策課
政策企画係 米奥・橋爪・大形
電話番号 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252
e-mail sogoseisaku@city.shima.lg.jp



ISE-SHIMA MIE
Transport Ministers' Meeting

G7三重・伊勢志摩交通大臣会合

～志摩市関連の取組概要～



【県公式カメラ提供】



■ 国主催エクスカーショ

■ 英虞湾サンセットクルーズ

- ・ エスプランサ号で、「真珠のふるさと」である英虞湾内のクルージングを行い、各国大臣等に景色を楽しんでいただいた。
- ・ 船内では、三重県産の日本酒や真珠貝柱のオリーブオイル漬など志摩市産の軽食(3種類)も召し上がっていただいた。
- ・ 大臣贈呈品として、志摩産の真珠を使用したラペルピンの贈呈を行っていただいた。



【県公式カメラ提供】



【県公式カメラ提供】



【県公式カメラ提供】

■ 国・地元共催歓迎レセプション

■ 安乗の人形芝居(国指定重要無形民俗文化財)

- ・ 志摩市立東海中学校郷土芸能クラブの16名が、安乗の人形芝居「鎌倉三代記／三浦之介母別れの段」を上演した。



【県公式カメラ提供】



【県公式カメラ提供】

演じた子どもたちの感想

- ・ 安乗の人形芝居のすばらしさを伝える絶好の機会だと思い、頑張った。
- ・ 国際的な大舞台で披露できたことが一生の思い出になった。
- ・ 当日は練習以上の成果が発揮できて、自信につながった。

■ G7千羽鶴プロジェクト展示

- ・ 志摩市内の全ての小中学校の子どもたちが中心となり制作した国旗(欧州旗含む)をイメージした千羽鶴を会場内に展示させていただいた。
(イギリス大使館からは、寄贈いただきたいとのオファーがある。)



【国交省公式カメラ提供】



【国交省公式カメラ提供】

■ 志摩市産食材の活用

- ・ 料理長からは、記憶に残るようにと、豪快さ・繊細さを兼ね備えた見た目にも美しい料理を考案・提供いただいた。
- ・ 伊勢えびや南張メロン、さわ餅など志摩市産の食材も大いに活用していただいた。



【県公式カメラ提供】

■ 三重県展示ブース【伊勢志摩ブース】

- 伊勢志摩ブース内において、志摩市の重要な資源である「海女」と「真珠」に関する展示を行った。
- 海女コーナーにおいて、日本遺産に認定された海女文化を紹介するとともに、現役海女を配置し、各国大臣等にトークやフォトセッションを楽しんでいただいた。
- 真珠コーナーでは、新しいコンセプトを持つ真珠製品を紹介するなど、真円真珠の真珠養殖発祥の地であることをPRさせていただいた。

■ 海女



【国交省公式カメラ提供】

展示・紹介に携わった現役海女さんの感想

- 各国の方々に海女文化を伝えることができよかった。
- 特に道具について興味を持たれる方が多く、「これは何に使うのか？」などの質問を受けた。
- 海女が年々高齢化し、減少していく中、海女文化を後世に継承していくため自分自身ももっと学ぶ必要があると思った。

■ 真珠



■ こども記者

- 志摩市立神明小学校6年生の子どもたち3人が、「こども記者」となり、斉藤国土交通大臣に質問を行った。

子ども記者たちの感想

- たくさんの方の前で大臣に質問ができて自分自身の成長にもつながると思った。
- 緊張したけど斉藤大臣が話しやすく優しい感じだったので質問がしやすかった。
- 大臣の仕事を知ることができた。大変な仕事だと思った。
- 斉藤大臣が「みなさんは英語で意思疎通ができるように勉強して日本を導いてほしい」と答えてくれたので、英語を勉強しようと思います。



【県公式カメラ提供】



【県公式カメラ提供】

■ フランス代表団視察

■ 海女小屋体験施設さとうみ庵

- 会合終了後、フランス代表団に、海女小屋体験施設さとうみ庵を訪問していただいた。

フランス代表団のコメント

- 志摩の海産物、海女料理は、新鮮かつ味付けもシンプルで大変美味しかった。
- 伊勢志摩の皆さんの「おもてなし」の心にとっても感動した。伊勢志摩は緑が多く、想像以上に自然豊かであった。
- 海女からお聞きした、近年の志摩市沿岸の磯焼けが深刻であり、新鮮な魚介類が味わえなくなる可能性があることは理解した。



■ 地域住民・事業者の声

- 各国関係者の方に、お食事等にお越しいただけた。
- 国内外ならびに県内外に少しでも伊勢志摩を発信する機会となり、旅行先の候補になるきっかけとなればうれしい。
- 夏の観光シーズンに向けて一層の起爆剤になることを期待している。
- 花いっぱい運動などで地域一体となりムードを高め、各国の方々を歓迎することができた。
- 会合開催地に選ばれたことや、市民の方々や警備関係者の方々の協力により会合が無事に終了したことも成果の一つであると思う。